

朝日大学病院を受診された患者さまへ

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明し同意をいただいたうえで実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いるものは、国の定めにより、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はないが、研究の目的や方法などの情報を公開のうえ、拒否の機会を保障しなければならないものとされており、このような手法を「オプトアウト」といいます。当院では、このオプトアウトを用いた研究を下記のとおり行います。研究への協力を希望されない場合は、下記に記載の担当者までお知らせください。

研究課題名	整形外科病棟専属歯科衛生士による効果に対する研究
当院の研究責任者 (所属)	谷口 裕重 (歯科口腔外科 教授)
他の研究機関および各 施設の研究責任者	—
本研究の目的	整形外科病棟専属の歯科衛生士を配置することにより患者さんの口腔衛生管理の向上、術後の誤嚥性肺炎予防、早期に必要な歯科診療を行うことにつなげていくことで、患者さんの早期退院、栄養改善に寄与することを目的とする。
調査データ該当期間	2023年9月1日～2025年3月31日
研究の方法（使用する 資料等）	当院6階北病棟に入院した患者さんのうち歯科衛生指導等を受けた方の次のデータ：口腔内診査、口腔機能（残存歯数、舌、口唇、軟口蓋などの運動速度や巧緻性、発音状態）、全身の筋肉量、退院時の経口摂取可否、栄養摂取量、栄養充足率、嚥下障害重症度との関連等
試料/情報の他の機関 への提供	—
個人情報の取扱い	研究データは匿名化したものを用いることとし、研究の結果を公表する際も、研究対象者を特定できる情報を含まない。また、研究の目的以外に研究で得られた研究対象者のデータを使用しない。
本研究の資金源（利益 相反）	講座研究費
お問い合わせ先	歯科口腔外科 木村 将典 TEL 058-253-8001（代表）
備考	